

第20回 2020.11.22 SUN 12:00~16:00 オンライン開催 日本訪問歯科医学会

プログラム・抄録集

だれでも どこでも いつまでも

シンポジウム | だれでも どこでも いつまでも —管理栄養士、言語聴覚士との協同—

教育講演 | 高齢者の“口の機能低下”と“食べる機能の障害”への対応

特別講演 | Mustを支える在宅医療、Willを引き出す訪問歯科。～自宅での温かい死を作り出す新しい地域医療の仕組み～



第20回 日本訪問歯科医学会 抄録集 目次

03

日本訪問歯科医学会 学会長 ご挨拶

04

プログラム・オンライン開催参加の注意事項・医学会収録動画の公開について

05

シンポジウム | だれでも どこでも いつまでも
— 管理栄養士、言語聴覚士との協同 —

09

教育講演 | 高齢者の“口の機能低下”と“食べる機能の障害”への対応

11

特別講演 | Mustを支える在宅医療、Willを引き出す訪問歯科。
～自宅での温かい死を作り出す新しい地域医療の仕組み～

13

協賛企業一覧

15

協賛企業 商品のご紹介

ご 挨 拶

日本訪問歯科医学会
学会長 野坂 洋一郎



このたび、2020年11月22日(日)に第20回日本訪問歯科医学会を開催させていただくことになりました。

当初、会場開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの流行を受け、オンライン開催へと変更いたしました。変更にご理解をいただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

今回は、メインテーマを「だれでも どこでも いつまでも」とし、医療が必要な方が住み慣れた場所で最期まで過ごすために在宅医療はどうあるべきかを考える機会になればと考えております。

プログラムとしては、シンポジウムでは「だれでも どこでも いつまでも — 管理栄養士、言語聴覚士との協同 —」というテーマで、日本歯科大学教授の菊谷武先生を座長に、歯科医師、管理栄養士、言語聴覚士の立場から講演とディスカッションを行っていただきます。

教育講演として、藤田医科大学教授の松尾浩一郎先生に「高齢者の“口の機能低下”と“食べる機能の障害”への対応」について講演していただきます。

特別講演として、TEAM BLUE やまと診療所院長の安井佑先生より「Mustを支える在宅医療、Willを引き出す訪問歯科。～自宅での温かい死を作り出す新しい地域医療の仕組み～」というテーマで講演していただきます。

今回の日本訪問歯科医学会が、訪問歯科診療に取り組まれる皆様にとって有意義な医学会になりますよう、皆様のご協力とご参加をよろしくお願い申し上げます。

プログラム

11:00～	受付開始
12:00～12:10	開 会 式
12:10～13:30	シンポジウム「だれでも どこでも いつまでも」
13:45～14:45	教 育 講 演「高齢者の“口の機能低下”と“食べる機能の障害”への対応」
14:55～15:55	特 別 講 演「Mustを支える在宅医療、Willを引き出す訪問歯科。」
15:55～16:00	閉 会 式

※ 医学会当日、11月22日(日)の11:00になりましたら、お申込み時の受付完了メールでご案内している「日本訪問歯科医学会 専用特設ページ」から会場にアクセスをお願いいたします。

オンライン開催参加の注意事項

1. 受講者のパソコン、スマホ、タブレットPCなどの端末やインターネット環境などの事情により、受講者が当医学会を視聴できない場合、当協会は一切の責任を負いません。
2. 当協会は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。
 - 本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
 - 天変地異、火災、停電その他当社の責に帰さざる事由により、本サービスの提供が困難となった場合
 - コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
 - 本サービスで使用する当協会以外の者が提供するサービスが停止、中断、または終了した場合
 - その他、当協会が本サービスの提供が困難と判断した場合
 - 当協会は、本サービスの提供の停止または中断により、ユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益、または損害について、理由を問わず一切の責任を負わないものとします。

医学会収録動画の公開について

第20回 日本訪問歯科医学会 オンライン開催を収録した動画を期間限定で公開いたします。視聴方法などは、「日本訪問歯科医学会 専用特設ページ」をご覧ください。

- 配信期間：11月23日(月) 12:00～11月30日(月) 12:00
 - 視聴資格：第20回 日本訪問歯科医学会にお申込みをされた方
- ※ 期間内は何度でも再生可能です ※ 料金は医学会の参加費に含まれます

シンポジウム

だれでも どこでも いつまでも

— 管理栄養士、言語聴覚士との協同 —

〔 12:10—13:30 〕

医療が必要な方が住み慣れた場所で最期まで過ごすため、
在宅医療はどうあるべきでしょうか。
歯科医師、管理栄養士、言語聴覚士の各ご講演や
ディスカッションを通して考えます。

座 長

〔 歯科医師 〕

菊谷 武 氏

シンポジスト

〔 言語聴覚士 〕

小島 香 氏

〔 管理栄養士 〕

尾関 麻衣子 氏



座 長〔歯科医師〕

菊谷 武氏

日本歯科大学 教授 口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長
大学院生命歯学研究科 臨床口腔機能学

患者は地域の中に暮らし、家族やフォーマルまたはインフォーマルなサービスの支援を受けながら生活しています。在宅・施設における摂食嚥下障害患者に対するリハビリテーションにおいては、これらの支援の中で患者を支えることになります。

患者の食べることの可否やどの程度までの食形態が安全に食べることができるかということについては、患者本人の摂食機能にのみ左右されるものではありません。患者の摂食機能は、それを決定する一つの指標に過ぎなく、むしろ、患者を支える環境因子こそがこれを決定する際に大きな影響を与えともいえます。すなわち、患者の咀嚼機能や嚥下機能が大きく障害されていても、患者の機能に適した食形態を提供できる体制であれば、さらに

は、食事の介助場面においても適正な食事姿勢をとることができ、十分な見守りのもと介助できる環境であれば、患者は安全に食べることができます。一方、患者の咀嚼機能や嚥下機能がたとえ十分に備わっていたとしても、患者を支える体制がとれない環境においては、いつ何時、窒息事故や誤嚥事故が発生してもおかしくはないといえます。

地域での食支援を行うにあたり、多職種連携は必須となります。リスク管理を行う医師や看護師が要となり、歯科医師、言語聴覚士は口腔環境や口腔機能を整えます。管理栄養士は栄養管理と機能に合致した食形態の調理法、調達法を伝授します。介護職は日々の食事を準備し、ケアマネジャーは全体をコーディネートします。在宅で

の食支援では、患者を支える環境に即した指導が求められますが、この多職種連携の質こそが、その成果を左右します。患者本人や家族の食べることや食形態へのこだわりの中で、それらを実現したいとする想いを尊重する自立尊重原則と、窒息や誤嚥を起こす可能性を示し、経口摂取の禁止や食形態の変更を提案する医療者としての善行原則との狭間で、患者にとっての最善の方法を探すことになります。彼らとの協働に当たって私たちは、摂食嚥下と栄養に対する知識を高め、的確な指示や意見交換ができればなりません。

本シンポジウムでは、在宅現場で歯科と協働する専門職の仕事ぶりを紹介いただくとともに、よりよい協働の可能性を探ってみたいと思います。

プロフィール

1988年 日本歯科大学歯学部卒業
2001年10月 附属病院 口腔介護・リハビリテーションセンター センター長
2010年 4月 教授
2012年10月 口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長

〔主な著書〕

『あなたの老いは舌から始まる ― 今日からできる口の中のケアのすべて』NHK出版
『ミールラウンド&カンファレンス』医歯薬出版
『チェアサイドオーラルフレイルの診かた』医歯薬出版
『お口、弱っていませんか？ 嚥みにくい・食べにくい』歯科医院で相談できます
患者さんのためのオーラルフレイルと口腔機能低下症の本』医歯薬出版
『絵で見てわかる ― 認知症「食事の困った!」に答えます』女子栄養大学出版
『絵で見てわかる ― 入れ歯のお悩み解決』女子栄養大学出版
『「食べる」介護がまるごとわかる本』メディカ出版
『歯科と栄養が会おうとき 診療室からはじめる! フレイル予防のための食事指導』医歯薬出版



シンポジスト〔言語聴覚士〕

小島 香 氏 | 浜松医科大学 健康社会医学講座

訪問歯科における言語聴覚士の関わり

訪問歯科において言語聴覚士(ST)は、主に摂食嚥下障害を有する方の診療に同行することが多い。摂食嚥下障害を呈する疾患は認知症、脳卒中の後遺症、パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症(ALS)などの神経筋疾患、精神疾患など様々である。身体機能のレベルは、歩行可能な方から四肢麻痺によりベッドからの移動やギャッジアップをあげることが出来ない方もいらっしゃる。そのような場合、施設への訪問時は看護師や介護福祉士が近くにいるため協力を依頼できることもあるが、ご自宅の場合には移乗動作の介助や姿勢調整が必要なものもあり、訪問歯科であっても、様々な症例に対応していくためには、移乗動作や姿勢調整の知識は必要だと

感じている。また、吸引が必要な方、気管切開、呼吸器を使用されている方に対応することもある。STは大学病院や総合病院、回復期病院での勤務を経験している者が多く、そのような症例にも対応が可能である場合が多い。

高齢者の中で、最期の時を自宅で過ごしたいと考える方は多い。今後、さらなる在宅医療の充実が図られ、歯科においても訪問歯科の需要が高まると想像される。その際に、STが歯科診療所に所属して、訪問歯科に同行することで、診療の幅が広がるのではないかと感じている。しかし、歯科診療所にSTが所属するには課題も多い。歯科の診療報酬においてSTが関わることができるものは非常に少ない。

歯科診療所に関しては、みなし指定による訪問リハビリテーションも現在では行えなくなっている。これらの課題は、歯科診療所においてSTの雇用に踏み切りづらい要因となっている可能性は非常に高い。

今後、在宅療養をされている摂食嚥下障害の方を診ていくためには、歯科医師、歯科衛生士に加えて、言語聴覚士も訪問診療チームに加えられる環境が整うことを願っています。

プロフィール

2008年 言語聴覚士免許取得。みなと医療生活協同組合、国立長寿医療研究センター勤務
2016年 医療法人八事の森 杉浦医院に勤務
2018年 こじまデンタルクリニック開院。外来・訪問業務に従事
2019年 浜松医科大学 医学系研究科 健康社会医学講座 博士課程に在籍
主に、口腔・摂食嚥下に関連する災害支援、地域医療・福祉の研究を行っている

〔取得資格〕

- 言語聴覚士
- 訪問介護員2級養成研修課程修了
- 介護支援専門員
- 医療・福祉マネジメント修士
- 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士

〔所属学会〕

- 日本摂食嚥下リハビリテーション学会
- 日本在宅医療連合学会
- 日本疫学会
- 日本言語聴覚士会



シンポジスト〔管理栄養士〕

尾関 麻衣子 氏

日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック
摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士

“食べる”を支える ～ 歯科と栄養の連携 ～

当院は摂食嚥下リハビリテーションを専門とするクリニックとして、外来または在宅において、歯科医師による摂食嚥下機能の評価に加え、管理栄養士が栄養状態や食事摂取状況を評価し、患者さんの“食べる”ことを支援しています。

1人の患者さんの診療の場に歯科医師だけでなく管理栄養士が同席し、患者さんやご家族の訴えに耳を傾けたり、評価結果を共有したりして、患者さん・ご家族にとって最適なケアを提案し実行していくことは、まさに歯科と栄養の連携といえるでしょう。しかし、残念ながらすべての患者さんに管理栄養士が関わることは、マンパワー的に難しいのが現状です。その場合、

当院では歯科医師が栄養スクリーニングを日常業務として行い、抽出された低栄養のリスクが高い患者さんや、食事作りに困っているご家族がいたら、必ず管理栄養士による介入を求めます。これは、当院の歯科医師が栄養・食事を常に意識している、つまり診療の成果を栄養状態の維持・改善や食環境の改善で表そうとしているからなのです。医科とは異なり血液検査値などをアウトカムに設定することはできませんが、歯科だからこそ追求できる栄養・食事に関するアウトカムがあるはずです。

サルコペニアやフレイルに至るまでの段階としてオーラルフレイルが提唱され、口腔機能と栄養との関連についても

徐々に示されるようになりました。また人生の最終段階における患者さんやそのご家族に対して、在宅で“食べる”ことを支える重要性も示されています。本シンポジウムでは、在宅訪問診療時の歯科医師と管理栄養士の協働の実際を示しながら、歯科で実践する食事指導のポイントを紹介します。

だれでも、どこでも、いつまでも、“食べる”を支えるために、何ができるかを一緒に考える機会にできれば幸いです。

プロフィール

2012年 神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 栄養学科 卒業
2012年 日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック 入職
2018年 摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士 取得

常勤管理栄養士として摂食嚥下障害を有する外来・在宅患者に対する食支援に従事し、歯科医師、歯科衛生士はもとより、他施設の医師やケアマネジャーなどの地域の医療・介護専門職らと連携を図っている。また「介護食教室」を開催し、在宅患者の食事づくりの担い手である家族らを支援する取り組みを行っている。

〔所属学会〕

- 日本老年歯科医学会
- 日本摂食嚥下リハビリテーション学会
- 日本在宅栄養管理学会
- 日本臨床栄養代謝学会
- 日本健康・栄養システム学会

教育講演

高齢者の“口の機能低下”と “食べる機能の障害”への対応

[13:45－14:45]

栄養の入口である「口腔」の機能低下は、
栄養障害や続発するフレイル、要介護の一因となります。

そこで、口腔機能の低下に適切に対応するため、
2018 年「口腔機能低下症」の病名が保険収載されました。

今回は、口腔機能低下症と「食べる機能」の
障害への対応を中心に解説します。

講師

[歯科医師]

松尾 浩一郎 氏



講師

松尾 浩一郎 氏

藤田医科大学 医学部 歯科・口腔外科学講座 教授

栄養の入口である「口腔」の機能低下は、栄養障害や続発するフレイル、要介護の一因となります。そこで、口腔機能の低下に適切に対応するため、2018年、「口腔機能低下症」の病名が保険収載されました。

口腔機能の低下が進行すると“食べる機能”の障害につながります。人にとって食べることは生命維持機能の1つというだけでなく、根源的な喜びでもあり、人生の中で最後まで残る楽しみです。摂食嚥下リハビリテーションを

経口栄養摂取の回復だけとして考えると、「嚥下」機能の回復だけを考慮すればいいのかもしれませんが、食を楽しむ、というQOLを見据えた食べる機能の維持・回復を目指すならば、「咀嚼」を考慮しなければなりません。「咀嚼」も考慮した摂食嚥下機能回復に取り組むことで、食事形態はまったく変わります。咀嚼運動は、単なる下顎の開閉口運動ではなく、舌や舌骨、頬などの硬・軟組織の協調運動によって行われています。口腔関連筋群の筋力低下や唾液分泌の減少

など、口腔機能の低下が進行すると、必然的に咀嚼機能が障害されます。そこに、フレイル、サルコペニアや疾患が重積されると、明らかな食べる機能の障害が出現します。これを放置すると、フレイルサイクルに入り、最終的に重篤な咀嚼嚥下障害や栄養障害などの転帰に陥ります。

今回の口演では、口腔機能低下症と「食べる機能」の障害への対応を中心に話ししていきたいと思います。

プロフィール

1999年 東京医科歯科大学歯学部 卒業
1999年 同 大学院 高齢者歯科学分野 入局
2002年 ジョーンズホプキンス大学 医学部 リハビリテーション講座 研究員
2005年 ジョーンズホプキンス大学 医学部 リハビリテーション講座 講師
2008年 松本歯科大学 障害者歯科学講座 准教授
2013年 藤田保健衛生大学 医学部 歯科 教授
2018年 藤田医科大学 医学部 歯科・口腔外科学講座 教授(～現在)
Adjunct Assistant Professor, Johns Hopkins University
東京医科歯科大学、愛知学院大学、九州大学、大阪大学 非常勤講師

〔所属学会〕

- 日本老年歯科医学会(常任理事、国際渉外担当)
- 日本障害者歯科学会(理事、国際渉外担当)
- 日本口腔リハビリテーション学会(理事) ●日本摂食嚥下リハビリテーション学会(評議員)
- 日本静脈経腸栄養学会(学術評議員)
- Dysphagia Research Society, International association of dentistry and oral health(評議員) 他

〔資格〕

- 歯学博士
- 日本老年歯科医学会 認定医、専門医、指導医、摂食機能療法専門歯科医師
- 日本障害者歯科学会 認定医、指導医
- 日本摂食嚥下リハビリテーション学会 認定士
- 日本静脈経腸栄養学会 認定歯科医

〔著書〕

- 『若手歯科医師のための高齢者歯科ハンドブック』東京都 医歯薬出版(2016)
- 『プロセスモデルで考える摂食嚥下リハビリテーションの臨床—咀嚼嚥下と食機能—』
〈才藤栄一 監修/松尾浩一郎・柴田斉子 編〉医歯薬出版(2013) 他

特別講演

Mustを支える在宅医療、 Willを引き出す訪問歯科。

～自宅での温かい死を作り出す新しい地域医療の仕組み～

[14:55－15:55]

「命の現場」において現在求められる在宅医療の役割と、
多死社会を迎える今後の日本の地域医療の姿についてお話しします。

また、これまであまり論じられてこなかった、
訪問歯科が今後の地域医療のチームの中で果たす価値についても、
実例や現場での葛藤、工夫を含めてご紹介します。

講師

[医師]

安井 佑 氏

特別講演 | Mustを支える在宅医療、Willを引き出す訪問歯科。 ～自宅での温かい死を作り出す新しい地域医療の仕組み～

〔14:55－15:55〕



講師

安井 佑 氏

TEAM BLUE やまと診療所 院長

やまと診療所は2013年の開設以降「自宅で自分らしく死ぬ。そういう世の中をつくる」という理念の元、エンドオブライフケアに力を入れた在宅医療を行ってきた。2020年7月現在常勤医師13名、総勢105名のスタッフで東京都板橋区・練馬区を中心に、約1000名の居宅患者の生活を診させていただき、毎月30名以上の方々をご自宅でお見送りしている。実績としては日本でも有数の在宅クリニックである。「命の現場」において現在求められる在宅医療の役割と多死社会を迎える今後

の日本の地域医療の姿について紹介する。

また2020年4月我々は同一グループ（TEAM BLUE）にごはんがたべたい歯科クリニックを迎えた。ここでは摂食嚥下の支援を中心に、齲歯の治療や口腔ケアではなく「食べる」に注力した訪問歯科診療を行っている。

両者は緊密に連携を行いながら、残された時間を自宅で過ごすことを選択した患者とご家族の「自分らしい生き

方」を支える取り組みを行っている。その中で医科と歯科の「自分らしさ」への貢献での役割の違い、単なる情報共有に止まらない急性期病院を含めた地域連携とPatient Journeyのあり方、歯科の最期の時間への関わり方等が見えてきた。

これまであまり論じられてこなかった訪問歯科が今後の地域医療のチームの中で果たす価値についても、実例や現場での葛藤、工夫を含めて紹介したい。

プロフィール

東京 新宿生まれ 板橋育ち

2005年 東京大学医学部卒業

2005年 4月 千葉県旭中央病院 初期臨床研修、形成外科

2007年 9月 NPO法人ジャパンハートに所属し、ミャンマーにて臨床医療（～2009年3月）

2009年 4月 杏林大学医学部付属病院 形成外科

2011年 4月 東京西徳洲会病院 形成外科

「自宅で自分らしく死ぬ。そういう世の中をつくる。」の実現を目指し、以下設立

2013年 4月 「やまと在宅診療所高島平、登米」開院

2015年 4月 「やまと在宅診療所」医療法人化

「医療法人社団 焰 やまと診療所」として在宅医療を行う（～現在）

2017年10月 「城西拠点やまと代々木上原」開設

2019年 4月 「城北拠点やまと荒川」開設

2020年 4月 「おうちでよかった。訪問看護」開設

「ごはんがたべたい。歯科クリニック」共同事業開始

2021年 4月 「おうちにかえろう。病院」設立予定

板橋区で理想の地域医療を開始する

協賛企業一覧

協賛企業	ご紹介商品と商品概要
コアフロント株式会社 TEL 03-5579-8710 東京都新宿区市谷本村町2-11 外濠スカイビル4F	● オーラル7 ● FFフォト ● オーラエイド 口腔ケア用品オーラル7をはじめ、各種デンタル製品をご紹介
伊藤超短波株式会社 TEL 048-254-1047 埼玉県川口市栄町3-1-8	● 歯科用両側性筋電気刺激装置「イトー D function」 刺激の少ないファンクショナル波形で、顎関節の痛みを軽減
日本歯科薬品株式会社 TEL 08-3222-2221 山口県下関市西入江町2-5	● 口腔ケア用ジェル「お口を洗うジェル」 塗り広げやすく垂れにくいジェルが汚れを軟化させ絡めとります
株式会社モリタ TEL 06-6380-2973 大阪府吹田市垂水町3-33-18	● 可搬式歯科用ユニット Portacube+ 軽い、簡単、快適。一体型の訪問診療用ポータブルユニット
ニュートリー株式会社 TEL 03-3206-0107 東京都中央区新川2-1-5 THE WALL 4F	● えん下困難者用食品 ● スマイルケア食 「えん下困難者用食品」「スマイルケア食」多数取り揃えています
昭和薬品化工株式会社 TEL 03-3567-9582 東京都中央区京橋2-17-11	● 泡タイプ薬用はみがき「オラリンS HF」 高齢者、介助・介護が必要な方に適しています
ライオンコーディアルサポート株式会社 TEL 03-3621-6640 東京都墨田区横綱1-2-26	● 歯科人材の紹介ならびに紹介予定派遣 ライオン株式会社100%出資の歯科衛生士を中心とした人材会社です
15ページ以降で詳しいご紹介をしています。ご覧ください	

協賛企業	ご紹介商品と商品概要
デンタルシステムズ株式会社 TEL 03-6825-6301 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR麹町ビル2F	●POWER5G 訪問先でもご自宅でも楽々入力クラウド型レセコン。15万円～
イーエヌ大塚製薬株式会社 株式会社大塚製薬工場 TEL 03-6632-3512 東京都新宿区新小川町4-1 KDX飯田橋スクエア2F	口腔ケア製品：●ヒノーラシリーズ "2020年8月新発売 医薬部外品25g 化粧品80g" 介護食品：●あい〜と 独自の技術で開発した、舌で味わえるやわらか食
川本産業株式会社 TEL 06-6943-8961 大阪府大阪市中央区谷町2-6-4	●マウスピュアシリーズ お口の保湿・清掃・リハビリをトータルサポートします
デキシコウインジャパン株式会社 TEL 07-8304-5311 兵庫県神戸市中央区港島南町5-5-2 KIBC364号室	●デキシコADX4000W ●デキシコDX3000 着脱式バッテリーを採用した、ポータブルX線装置です
日本アイ・エス・ケイ株式会社 TEL 029-869-2001 茨城県つくば市寺具1395-1	●かれんEX 軽量・小型、持運びも楽々。準備や片付けに時間を要しません
ストロマン・ジャパン株式会社 TEL 03-6858-1188 東京都港区芝5-36-7 三田ベルジュビル6F	●Roxolid® SLActive® BLXインプラント Immediateプロトコロールにフォーカスした設計
横浜金属商事株式会社 TEL 022-226-7704 宮城県仙台市太白区秋保町長袋字上原10-1	●会社案内・12パラ 歯科に関わるリサイクル金属とサービス
15ページ以降で詳しいご紹介をしています。ご覧ください	

大好評 導入している歯科医院が増えてます！

ORAL 7
balancing your mouth's natural flora

4つの天然酵素で 口腔内環境を整える

※1 唾液に含まれる

※1 ラクトフェリン ラクトペルオキシダーゼ グルコースオキシダーゼ リゾチーム 発泡剤 アルコール

オーラルケアシリーズ
オーラル セブン

天然酵素が唾液本来の働きをサポートし、お口の中のバランスを整えしっとり保ちます。

3つのラインナップで
健やかな口腔内環境へ

- 磨く 歯磨き粉
- 整える 口腔内洗浄剤
- 潤す 口腔内ジェル

※ 歯磨き粉は現在販売準備中です。

くもりにくい
Fog Free

口腔内撮影を
スムーズ & クリアに

FF-PHOTO

コードレス 震り止めファン LED照明 USB充電

口腔内撮影用ミラー
FF・フォト

小型ファンによりミラーのくもりを防ぎ、LED照明により口腔内を明るく照らしてくれるので、いつでもクリアな口腔内写真を撮影できます。(ニッケル水素充電電池による充電)

医療機器届出番号：13B1X10100000013

お口の中に貼る
絆創膏

Ora-Aid

自己接着 外部刺激 創傷部位 保護面

口腔内絆創膏
オーラエイド

Ora-Aid は、非オイゲノールの口腔内保護パッドです。親水性ポリマーを用いた強力な接着で、ずれにくく、はがれにくいのが特長です。

医療機器届出番号：13B1X10100000074

COREFRONT
コアフロント株式会社

☎ 03-5579-8710

📠 03-5579-8711

✉ desk@corefront.com

🌐 https://www.corefront.com

顎関節の痛みに

ファンクショナルな刺激で、頭頸部の疼痛緩和や口腔周囲筋のバランスを調整。



歯科用両側性筋電気刺激装置
D function
ディーファンクション

管理医療機器(特定保守管理医療機器)
医療機器認証番号:231AABZX00021000
歯科用両側性筋電気刺激装置(JMDNコード:70706000)
(低周波治療器(JMDNコード:35372000))
イトー D function

保険適用可 <医H 002> 85点

多彩な
**5種類の
治療モード**

個別設定が可能な
**2ch
独立出力**

場所を選ばない
**コンパクト
サイズ**

操作性に優れた
**タッチ
パネル**



お口の汚れを
軟化させて
からめとる。

口腔ケア用ジェル

お口を OKUCHI WO
洗うジェル ARAU GEL

【包装・希望小売価格（税別）】 25 g・680円／80 g・1,500円 口腔化粧品



うるおい成分
ヒアルロン酸Na
配合

さわやかな
ミント味

使用方法などを動画でご覧いただけます。
<http://www.nishika.co.jp/okuchiwoarau-gel/>

お口を洗うジェル 検索

スマートフォンからの
アクセスはこちら▶



日本歯科薬品株式会社

本社 山口県下関市西入江町2-5 〒750-0015
営業所 大阪・東京・福岡
<https://www.nishika.co.jp/>

お問合せ・資料請求《お客様窓口》
0120-8020-96

OG-A-7

Thinking ahead. Focused on life.



MORITA

Portacube+

ポータキューブ+

軽い、簡単、快適

ポータキューブ+ はチェアユニットと共通のハンドピースが使用可能な
All in One の訪問診療用ポータブルユニット。



プロモーション動画



製品紹介ページはこちらから

発売 株式会社 モリタ 大阪本社: 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-9650 TEL 06-6380-2525 東京本社: 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 TEL 03-3834-6161 お問合せ: お客様相談センター 歯科医療従事者様専用 T 0800-222-8020 (フリーコール)
製造販売・製造 株式会社 モリタ製作所 本社工場: 京都府京都市伏見区東浜南町680 〒612-8533 TEL 075-611-2141 久御山工場: 京都府久世郡久御山町市田新珠城190 〒613-0022 TEL 0774-43-7594
販売名: ポータキューブ+ 一般的名称: 可搬式歯科用ユニット 機器の分類: 管理医療機器 (クラスII) 特定保守管理医療機器 医療機器認証番号: 301ACBZX00008000

Morita Global Site: www.morita.com

患者様が適した食品を
選びやすくなります。

嚥下障害をお持ちの方や
ご家族への食事指導の際には、
嚥下困難者に適した食品に
つけられるマークを目印に、
食品を紹介してはいかがでしょうか？
患者様やご家族が適した食品を
選びやすくなります。



スマイル
ケア食

スマイルケア食

ニュートリーは、
特別用途食品「えん下困難者用食品」、
「スマイルケア食」を
多数取り揃えています。



3種も
追加！

嚥下困難な方への食事指導では、
このマークを紹介しましょう！

NÜTRI: ニュートリー株式会社

無料サンプルはこちらから▶



<https://www.nutri.co.jp>

東京支店 / 〒104-0033東京都中央区新川2-1-5 THE WALL 4F

お問い合わせ先 営業企画部 TEL.03-3206-0107 (代)

2020年10月作成

昭和薬品化工株式会社

これが「泡」の浸透力――



泡タイプ薬用はみがき

オラリンス®

【高濃度フッ素1450ppm配合】



販売名:オラリンスHF 医薬部外品 研磨剤無配合
●6歳未満のお子様の手の届かない所に保管し、使用させないでください。

「健口」が「健康」への第一歩

泡だから薬用成分がすみずみまで広がる！

根面う蝕のリスクが高い高齢者
洗口が苦手で介助・介護が必要な方に適しています

4種の薬用成分がむし菌・歯周病・口臭を予防！

(根面う蝕など)

フッ化ナトリウム(フッ素として1450ppm)

再石灰化促進作用
歯質強化作用

グリチルリチン酸ジカリウム(GK2)

抗炎症作用

塩化セチルピリジニウム(CPC)
イソプロピルメチルフェノール(IPMP)

W殺菌作用



※歯周病は歯肉炎・歯周炎の総称です

80mL (約400回使えます^(注))

注)ポンプを軽く押し歯ブラシ全体にのせる程度で使用する場合の回数です。
ポンプをしっかり押し切る場合は約200回押すことができます。

発売元 昭和薬品化工株式会社
〒104-0031 東京都中央区京橋2-17-11

製造販売元 日本ゼット株式会社
〒163-0512 東京都新宿区西新宿1-26-2

2020年8月作成 (ORR16-9C-20RCPO1)

職場が欲しい

歯科衛生士さん

- 認定をとりたいたい
- 働く時間が…
- 近い職場で！

今日を愛する。
LION



まずは登録

人材が欲しい

歯科医院さん

- 夜間勤務だけ…
- 向上心のある人！
- 訪問歯科中心で…



ニーズに合った人材の紹介・派遣

(ライオン割100%出資)

ライオンコーディアルサポート株式会社

〒130-0015 東京都墨田区横綱1-2-26 TEL: 03-3621-6640 FAX: 03-3621-6512

www.lion-cordial-s.co.jp

派遣許可: 第13-120032 紹介許可: 13-3-306819

クラウド型レセコン

POWER5G

「サブスク」(月額制)だから、

初期費用 **15万円**~導入可能!

※別途月額保守料がかかります。



クラウド型だから
訪問先や自宅など場所を
選ばず入力できる!



他社レセコンからの
処置データ移行可能!



天災やPC故障時も
クラウド上にデータが
あるので安心安全!



お口のトータルケアに

ヒノーラ 薬用ハミガキ
口腔ケア用ジェル

抗菌・抗炎症成分配合

無香料



販売名
大塚口腔ジェルN

すだち
フレーバー



販売名
大塚口腔ジェルS

容量 25g

抗菌成分：ヒノキチオール 殺菌成分：IPMP®
抗炎症成分：グリチルリチン酸ジカリウム
※イソプロピルメチルフェノール

医薬部外品



お口にうるおいを与える

ヒノーラ うるおいジェル

無香料



販売名
大塚口腔ジェルWN

すだち
フレーバー



販売名
大塚口腔ジェルWS

容量 80g

口腔化粧品

製造販売元
日本ゼトック株式会社
東京都新宿区西新宿1-26-2



発売元
イーエヌ大塚製薬株式会社
岩手県花巻市二枚橋第4地割3-5

販売提携
大塚製薬株式会社
東京都千代田区神田司町2-9

販売提携
株式会社大塚製薬工場
徳島県鳴門市撫養町立若手芥原115

お問い合わせ先
イーエヌ大塚製薬株式会社 コールセンター
☎ 0120-014-010

<'20.08作成>



驚きのやわらかさ

酵素の力で舌でもくずせる
やわらかさを実現



食材の形を保持

見た目は普通の食事と
変わりません



栄養摂取に配慮

少量で必要な栄養素が摂取できます

※当社調べ



Otsuka イーエヌ大塚製薬株式会社

〒162-0814 東京都新宿区新小川町4-1 KDX飯田橋スクエア2F

【お問い合わせ窓口】 ☎ 0120-357-770

受付時間 9:00~17:00 (土・日、祝日、弊社休業日を除く)



あいーと

検索

<https://www.ieat.jp/>

【使用上の注意】 本製品のご使用に当たっては予め医師・歯科医師等の専門家に相談ください。嚥下機能が低下した方は誤嚥・窒息等の危険性がありますので、ご使用をお控えください。



お口の保湿・清掃・リハビリを
トータルサポートします。



川本産業株式会社
大阪府中央区谷町2丁目6番4号

お客様相談窓口 ☎ 06-6943-8956
(10:00~17:00月~金ただし祝祭日を除く)
<https://www.kawamoto-sangyo.co.jp>

マウスピュア
HPIは
こちらから
→



DEXCOWIN®



バッテリー駆動 ポータブルX線装置

デキシコ ADX4000W

- 1台で、X線照射・診断・画像の保存が可能
- 着脱式バッテリー採用（2個付属）
- キャリングケース付属

標準医院価格：1,780,000円～(税抜)

販売名：デキシコ ADX4000W
一般的名称：デジタル式口外汎用歯科X線診断装置
機器の分類：管理医療機器(クラスII)
特定保守管理医療機器・設置管理医療機器
医療機器認証番号：219ADBZX00200000

製造販売元

デキシコウインジャパン株式会社

神戸市中央区港島南町5-5-2

TEL:078-304-5311 FAX:078-304-5312

口腔ケアから治療まで訪問診療を応援します

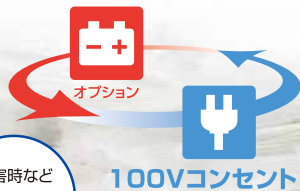
次世代型 訪問診療用ユニット

PORTABLE UNIT

かれんEX
HYBRID

ポータブルユニットは
ついにコードレスの時代へ

充電式バッテリー



災害時など
電源が無くても
使えます

完全オールインワン

すぐに使えて
片付け簡単

この性能・パワーで
8kg台を実現

準備 1分

片付け 1分

超軽量
8.8kg

かれんEX
可搬式歯科用ユニット (JMDNコード70725000)
管理医療機器 (クラスII) 特定保守管理医療機器
医療機器認証番号 229AIBZX00024000号

hironaka group

行き届いたサービスをお届けするネットワーク

株式会社 ジャスダック上場 コード番号7986

歯科衛生士育成の専門学校を併設している唯一のメーカーです

日本アイ・エス・ケイ株式会社

本社・筑波工場 〒300-4297 茨城県つくば市寺貝1395-1 ☎029-869-2001代

東京事業所 〒111-8506 東京都台東区元浅草2-7-13 ☎03-3833-2001代

札幌支店 ☎011-884-2001代 群馬営業所 ☎0270-61-2001代 名古屋支店 ☎052-723-2001代 高松営業所 ☎087-868-2001代

盛岡支店 ☎019-652-2001代 北関東支店 ☎029-869-2001代 大阪支店 ☎06-6748-1201代 福岡支店 ☎092-928-2001代

仙台支店 ☎022-283-2001代 静岡営業所 ☎054-281-2001代 広島支店 ☎082-254-2001代



Straumann®

BLX

straumann

Confidence beyond Immediacy.



ストローマン・ジャパン株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7 三田ベルジュビル 6階

販売名: ストローマンインプラント (Roxolid SLActive) BLX 分類: 高度管理医療機器 承認番号: 302008ZX00243000

いつも貴金属リサイクルの 最先端に私たちはいます。

純金積立(ゴールドクラブ)

横浜金属ゴールドクラブで
純金積立をしませんか？
(横浜金属株式会社運用)



ジュエリー買取

貴金属精製グループだからこそ
どこよりも高値買取致します。

歯科材リサイクル

歯科医院・技工所様から発生する歯科材
スクラップを受託精製回収及び買取
致します。

- 一般社団法人 日本経済団体連合会会員(横浜金属(株))
- 一般社団法人 日本金地金流通協会正会員(横浜金属(株))
- L.M.E.(ロンドン金属取引所)銀地金公認ブランド
- (株)大阪取引所 銀地金受渡共用指定ブランド
- (株)大阪取引所 銀地金指定鑑定業者
- 日本産業規格認証取得工場(銀地金)
- ISO 9001 認証登録(横浜金属(株))
- ISO 14001 認証登録
(横浜金属商事(株)環境リサイクル部仙台事業所)



YOKOHAMA METAL CO., LTD.

事業本部 / 〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名 3656-4

Tel: 042-774-5481 Fax: 042-773-4775

本社・仙台・埼玉・東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌(営)・北陸(営)・四国(営)

横浜金属商事株式会社 ☎ **0120-10-4580**



<http://www.yk-metal.com/>

横浜金属グループは貴金属リサイクルを通じて地球環境の保全に貢献しています。

〈実行委員〉学 会 長	野坂 洋一郎 岩手医科大学名誉教授
副 学 会 長	城 茂治 奥中山高原歯科クリニック 院長 小豆嶋 正典 岩手医科大学名誉教授
実行委員長	守口 憲三 一般社団法人 日本訪問歯科協会 理事長 守口歯科クリニック 院長
実 行 委 員	二木 由峰 一般社団法人 日本訪問歯科協会 中国ブロック長 医療法人社団峰良会 理事長 近藤 公一郎 一般社団法人 日本訪問歯科協会 北日本ブロック長 近藤歯科医院 院長 清水 政紀 一般社団法人 日本訪問歯科協会 関東ブロック長 井澤歯科医院 院長 桐山 立志 一般社団法人 日本訪問歯科協会 中部ブロック長 医療法人桐華会 桐山歯科医院 理事長 西村 有祐 一般社団法人 日本訪問歯科協会 関西ブロック長 医療法人祐愛会西村歯科 理事長 青山 修 一般社団法人 日本訪問歯科協会 九州ブロック長 医療法人社団 秀歌会 青山歯科医院 理事長 木川 仁志 一般社団法人 日本訪問歯科協会 監事 キカワ歯科医院 院長

〈運 営〉 一般社団法人 日本訪問歯科協会 事務局



一般社団法人

日本訪問歯科協会

事務局

〒101-0037 東京都千代田区神田西福田町4 ユニゾ神田西福田町ビル8F ☎ 0120-299-505



第20回 日本訪問歯科医学会

だれでも どこでも いつまでも

©2020  一般社団法人
日本訪問歯科協会